

あすなろ夢建築

第 36 回

大阪府公共建築設計コンクール

- 応募要領 -

課題

おおさか環状自然歩道の休憩所

テーマ

旅人を迎える空間

このコンクールは、小規模な公共建築物を題材とした実践教育の場を提供することにより、将来の建築技術者の育成を図るとともに、永く府民に愛され親しまれる公共建築づくりを推進することを目的としています。

主 催	大阪府
	公益社団法人 大阪府建築士会
	大阪府住宅供給公社
後 援	大阪府教育委員会
	一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会
協 賛	一般社団法人 日本建築協会
	一般社団法人 大阪府建築士事務所協会
	公益社団法人 日本建築家協会近畿支部大阪地域会
	一般財団法人 大阪建築防災センター
	一般財団法人 日本建築総合試験所
	一般社団法人 公共建築協会
	公益社団法人 日本建築積算協会関西支部
	公益財団法人 建築技術教育普及センター近畿支部
	一般社団法人 大阪府木材連合会

1. 課題趣旨

今回の設計課題は、おおさか環状自然歩道の付帯施設として整備する休憩所の提案です。おおさか環状自然歩道は、北は能勢町「道の駅能勢(くりの郷)」から、南は岬町「高森山」まで、大阪府内の山々や自然歩道をつなぐ、延長約 300km に及ぶ長距離ハイキングコースです。

計画地は、環境省指定の近畿自然歩道「ポンポン山眺望のみち」と重複する三島郡島本町大沢地内にあり、JR 東海道本線「島本駅」から約 5.5km、徒歩約 2 時間の山間部に位置しています。

大阪の山は、都市近郊にありながら豊かな自然や歴史・文化資源を有し、高い観光ポテンシャルを持っています。一方、利用者ニーズの多様化や安全性・利便性の向上が課題となっていることから、山を訪れる人が自然や地域の魅力を安全かつ快適に楽しめる環境づくりを目指しています。

このような背景を踏まえ、周辺景観と調和し、森林空間での木材の良さを生かしたデザインにするとともに、SDGs に配慮した長寿命化や、大雨時の一時避難場所としての活用も見据えた休憩所の提案を期待します。あわせて、利用者の利便性・快適性、清掃・点検・維持管理のしやすさなど多面的な視点を備えたトイレを併設することで、安心して立ち寄れるきれいで明るい空間とし、利用されるハイカーの方々に親しまれる施設となることを期待します。

以上を踏まえ、おおさか環状自然歩道の利用施設としてふさわしい機能性を備えた、自然環境や周辺景観に調和する休憩所の提案を募集します。

2. スケジュール

	期 間
応 募 登 録	本コンクール参加に際しては、必ず応募登録を行ってください。 令和8年9月16日（水）午後2時 ～ 令和8年12月4日（金）午後5時
作 品 受 付	令和9年1月4日（月） ～ 令和9年1月12日（火）
入 選 発 表	令和9年2月予定
入選作品展示	令和9年2月 ～ 令和9年3月予定
表 彰 式 プレゼンテーション	令和9年3月24日（水）午前10時30分～午前11時 同日 午後1時30分～午後4時
作 品 返 却	令和9年3月1日（月） ～ 令和9年3月31日（水）

入選発表以降の日程については、決定次第ホームページで発表します。
その他詳細はホームページに掲載しております過去の実績をご参考になしてください。

ホームページ： https://www.pref.osaka.lg.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

3. 応募資格および募集区分

(1) 応募資格

大阪府内に所在する学校のうち、学校教育法の規定による工業高等学校（工科高等学校）・短期大学・工業高等専門学校・専修学校・各種学校及び、職業能力開発促進法に基づく高等職業技術専門校の建築関連学科※に在籍する学生・生徒であり、個人又は3名以下のグループ（共同制作）での応募とします。

※ 建築関連学科とは、建築学科・インテリアデザイン学科など、建築設計に関する授業を行っている学科を指します。

(2) 募集区分

第1部（高校生の部）

工業高等学校（工科高等学校）に在籍する生徒

第2部（専修学校生等の部）

短期大学・工業高等専門学校・専修学校・各種学校及び、
高等職業技術専門校に在籍する学生

4. 審査について

(1) 審査委員

- (審査委員長) 角田 暁治 (京都工芸繊維大学デザイン・建築学系教授)
- (審査委員) 木村 吉成 (大阪芸術大学芸術学部建築学科教授)
- 阿曾 芙実 (阿曾芙実建築設計事務所)
- 阿久井 康平 (大阪公立大学現代システム科学域景観計画学研究室准教授)
- 杉田 和繁 (大阪府環境農林水産部北部農と緑の総合事務所長)
- 近藤 直樹 (大阪府都市整備部住宅建築局公共建築室長)

(2) 審査方法

1 次審査

各審査委員の投票により、上位 15~20 作品程度選出し、2 次審査対象作品を選定する。

2 次審査

各審査委員の投票により、2 次審査対象作品の中から上位 10 作品を選定する。

最終審査

上位 10 作品の中から各賞を決定する。

(3) 審査基準

下記に示す評価視点①～⑦の項目を考慮し、審査を行います。

評価視点
① 計画概要を考慮しているか 「5. 計画概要等 (1)~(4)」 (p.5-8) の記載事項を考慮した設計
② 維持管理のしやすさ 長く利用されることを前提とした、管理しやすい設計
③ コスト 建設コスト、維持管理コストの削減
④ 使いやすさ、動線計画 全ての利用者にとって使用しやすいデザイン、安全な動線計画
⑤ 親しみやすいデザイン 木造建築とし、木の特徴を活かしたデザイン 周辺環境との調和を図るデザイン、親しみやすい、魅力あるデザイン ※周辺環境は【別添 1】に記載の範囲を想定
⑥ 環境への配慮 自然通風や採光を効果的に取り込むなど、バランスの取れた省エネルギー計画
⑦ 表現力・提案力 設計趣旨やアピールポイントがわかりやすく伝わるように表現する能力

(4) 入選作品

- ・ 第1部と第2部それぞれから2点以上を入選作品に選出します。ただし、奨励賞についてはこの限りではありません。
- ・ グランプリ作品については、今後、大阪府で事業化を想定しています。各賞の位置づけは下表のとおりです。

賞	数	位置づけ
グランプリ※1	1点	事業化にあたり、総合的バランスのとれている最も優れた提案の作品（賞状及び副賞 図書カード1万円分※3）
準グランプリ※2	1点	事業化という実現性の面ではグランプリには一歩及ばないが、グランプリと同等に優れた提案の作品（賞状及び副賞 図書カード1万円分※3）
優秀作品賞	2点	総合的に優れている作品（賞状及び副賞 図書カード5千円分※3）
佳作	3点	優秀作品に準ずる優れた提案がある作品（賞状及び副賞 図書カード2千円分※3）
奨励賞	3点程度	面白いアイデアがある作品や今後に期待したい作品など、審査委員が推薦する作品（賞状及び副賞 図書カード千円分※3）

※1 グランプリ作品の事業化時期については未定です。

※2 準グランプリに該当する作品の無い場合は、優秀作品を3点とします。

※3 副賞については、共同制作の場合であっても1作品分のみとします。

5. 計画概要等

(1) 基本概要（計画地図等は【別添 1～2】参照）

〔 計 画 対 象 〕 おおさか環状自然歩道の休憩所

〔 所 在 地 〕 三島郡島本町大沢 61-1

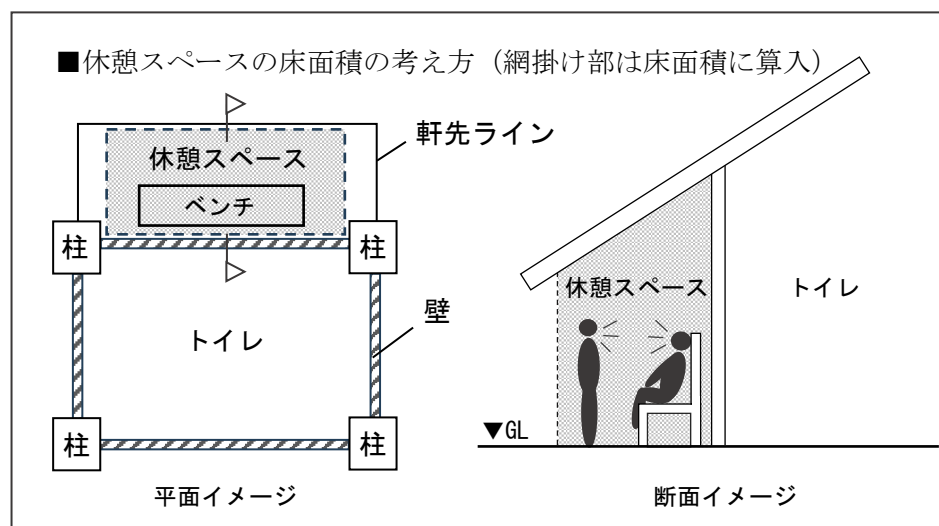
〔 計画地面積 〕 約 300 m²（参照：【別添 2-2】）

※敷地の形状、接道条件、周辺状況等は【別添 2-1】【別添 2-2】【別添 2-3】をご参照ください。

〔 床面積※ 〕 原則 50 m²程度

※床面積とは、壁、柱その他の区画の中心線で囲まれた面積とします。

壁、柱等を有しない休憩スペースにおいては、当該用途に供する部分を点線で示し、床面積に算入することとします。



〔 構造・規模 〕 木造・平屋建て

※木造であっても十分な耐久性を有する建物を設計してください。

※地際部や水当たり部など腐食しやすい箇所および外壁（地上 30～50cm 程度）は木質化を避け、腐食しにくい材料を使用してください。

※床や腰壁の仕上げ材については、タイル・石材等を使用することとし、目地を少なくするなど衛生面に配慮してください。また、屋根材は高耐久性能（30 年以上）が期待できる材料を使用してください。

※処理システムは浄化槽を想定しています。浄化槽（地下埋設）設置のため、敷地内に、6 m×3 m の設置スペースを確保してください。なお、河川及び建物基礎部から 3 m 以上離して設置してください。

※浄化槽設置スペースとは別に、汲み取り車両の停車スペースとして、敷地内に 6 m×3 m のスペースを確保してください。

(2) 要求諸室

室名	床面積	要求事項
休憩スペース	約 26 m ²	・オープンスペースとすること。 ・利用者が休憩できるベンチ等を配置するものとする。
男子トイレ	約 8 m ²	・洋風大便器 1 個 ・小便器 1 個 ・洗面器 1 個
女子トイレ	約 9 m ²	・洋風大便器 2 個 ・洗面器 1 個
男女共用トイレ	約 6 m ²	・洋風大便器 1 個 ・洗面器 1 個 ・オストメイト対応シンク 1 個 ・ベビーチェア 1 個 ・ベビーベッド 1 個
掃除用具入れ	約 1 m ²	・掃除用シンク 1 個

(3) 建物計画で配慮すべきこと

① 周辺環境との調和

計画地における周辺環境との調和に留意してください。

② 維持管理コスト削減

維持管理は島本町が行い、清掃は月に6回程度を想定しています。

維持管理のしやすさ、コスト削減等を考慮するとともに、日常的な手入れが可能な仕様やデザインを提案してください。

③ 建設コスト抑制

事業化の際の建設コスト抑制を考慮してください。

※ 事業化コストとして5,000万円程度を想定していますが、規模や構造、しつらえ等によりある程度前後することは構いません。

④ ユニバーサルデザイン

屋内外レベルや出入口スペースは、高齢者などの利用に配慮してください。

※ スロープを設ける場合、勾配は1/15以下とすること。

⑤ 環境への配慮

通風や自然採光などに配慮してください。

⑥ 防犯・環境衛生上の留意点

トイレについては、男女の動線が相互に交差しない計画とするなど、安全の確保（開放性）とプライバシーの確保（閉塞性）を両立させる構造となるよう計画してください。

(4) 配置計画等で配慮すべきこと

① 休憩所へのアプローチ

計画地は府道に面しているため、安全性に配慮した計画とすること。道路と計画地の間には幅30cm程度の側溝および低い段差があることから、管理車両の進入路は幅4m程度を確保し、施設利用者のアプローチ幅は必要最小限の範囲で計画すること。

なお、管理車両の進入路については、管理車両が使用する場合に限り開放する計画としています。詳しくは【別添2-2】【別添2-3】を参照してください。

② 休憩スペース

荒天時（ゲリラ豪雨等）の雨宿りや休憩等が可能となる構造にしてください。

③ 計画地のレベル

計画地には、一部高低差があります。詳しくは【別添2-2】【別添2-3】を参照してください。

④ 外構計画

隣接河川へ降りることを目的とした階段その他の構造物は設置しないこと。また、休憩所建設範囲内に存置している割栗石（【別添3-2⑨、⑨-2】参照）は処分予定ですが、提案に応じて再利用も可能とします。周辺環境との調和に配慮した外構計画を示してください。

⑤ 安全上の留意点

計画地は道路及び河川に面しているため、怪我や事故が発生しないよう安全性に配慮した

計画とすること。また、計画地東側の空き地へは出入りできない計画とすること。

近年、公共事業の縮小や予算の縮減が進んでおり、事業の必要性や費用対効果についての意識改革が求められています。このような状況の中で、学生の皆さんには事業の効果や、コストを意識し計画をまとめる力を養っていただきたいと考えています。

そのため、事業化を想定しているグランプリ(最優秀作品)の選定にあたっては、「永く愛され親しまれる公共建築づくり」の観点を重視し、使う人が主役となる、機能面や維持管理面にも配慮した提案を求めています。

【参考 1】脱炭素社会実現への貢献について

2050 年カーボンニュートラルの実現に貢献するために「伐って、使って、植える」という森林資源の循環利用を進めることが必要不可欠と考えられており、公共建築物等における木材利用の促進が求められています。大阪府有施設も対象となるため、積極的な木材利用を期待します。

林野庁ホームページ：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/koukyou/>

【参考 2】大阪府木材利用基本方針について

大阪府では「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律（令和 3 年法律第 77 号）」第 11 条に基づき「大阪府木材利用基本方針」を改定しました。この方針により、建築物等における木材利用を推進します。併せて府内の森林環境、自然環境の維持向上のため積極的な大阪府産木材の利用を期待します。

大阪府木材利用基本方針（建築物等における木材利用推進）（大阪府ホームページ）：
<https://www.pref.osaka.lg.jp/o120040/midori/midori/g-10riyousuisin.html>

【参考 3】大阪府産材について

大阪府産材とは、大阪府内の森林において、森林法その他の関係法令に基づく手続が適切に行われたうえで伐採された木材及びこれらを原材料として製造又は加工された木材製品であって、その産地及び合法性の確認に必要な事項が、「大阪府産材認証制度」に基づき明らかにされたものをいいます。

大阪府産材認証制度（大阪府ホームページ）：
<https://www.pref.osaka.lg.jp/o120040/oskhusanzaininsho.html>

【参考 4】自然公園トイレ整備基本方針について

自然公園施設の主な利用者であるハイカー等だけでなく、さらなる増加が見込まれるインバウンドも含めた観光客等も惹きつける魅力的な風景の一部を目指すとともに、山のトイレという特性を踏まえ、安全に誰もが使いやすく、かつ日常の清掃等、維持管理の視点をより重視した構造とすることを求めています。

自然公園トイレ整備基本方針（大阪府ホームページ）：
<https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/86195/kihonhoshin.pdf>

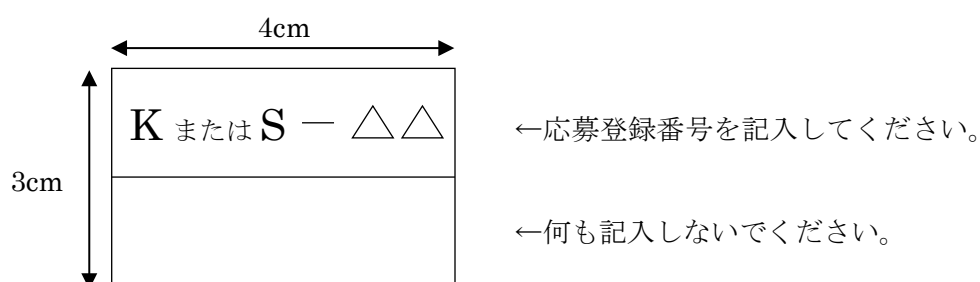
6. 提出作品について

(1) 要求図面・記載事項

① 配置図兼平面図	〔縮尺〕	S=1:100
	〔記載条件等〕	図面名称、縮尺、寸法、方位、室名
		ベンチ等全体の外構計画も記載してください。
		休憩スペースの範囲は点線で示してください。
② 屋根伏図	〔縮尺〕	S=1:100
	〔記載条件等〕	図面名称、縮尺、寸法、方位
③ 断面図	〔縮尺〕	S=1:100
	〔記載条件等〕	図面名称、縮尺、寸法、室名
		断面図は1面以上記載してください。
④ 立面図	〔縮尺〕	S=1:100
	〔記載条件等〕	図面名称、縮尺、寸法
		立面図は2面以上記載してください。
⑤ 外観パース	〔縮尺〕	—
	〔記載条件等〕	1点以上記載してください。（模型写真でも可）
⑥ 作品タイトル	〔記載条件等〕	応募作品のタイトルを記載してください。
	※	テーマとは別に各自で考えたものを記載してください。
⑦ 設計主旨および 建築概要	〔記載条件等〕	床面積とその算定表、外壁仕上、屋根材、構造
	※	設計主旨は、「4.(3)審査基準」(p.3)に記述する評価視点
		①～⑦への配慮と設計主旨(コンセプト)を記載してください。
	※	算定表には床面積の計算過程が追えるよう、求積に必要な算式を記載してください。
⑧ 利用者への メッセージ	〔記載条件等〕	完成した休憩所の使い方や魅力を提案してください。
⑨ 応募登録番号		図面の右肩に応募登録番号を記載してください。
		「6. (2) 作品の形式など③」(p.10)参照

(2) 作品の形式など

- ① 用紙 : A2 サイズの用紙 1 枚に、全ての要求図面及び記載事項を書いてください（縦横自由）。
パネル・ボード等への貼り付けは認めません。
- ② 仕上げ : 鉛筆書き、墨入れ書き、CAD のいずれの仕上げでも可とします。また、要求するすべての図面について着色も自由とします。パースは彩色用紙に記入したもの、また、自ら作成した模型の写真の貼り付けも可とします。
- ③ 応募登録番号 : 応募登録後に返信されるメールに記載の「応募登録番号」を、作品の右肩に記入してください。
「応募登録番号」は「K」または「S」から始まります。



- ④ その他 : 作品に学校名、氏名等応募者に関する事項は一切記入しないでください。

7. 応募条件

- (1) 作品の提出は 1 人 1 作品 に限ります。
- (2) 共同制作者としての提出についても、(1) の作品数は 1 作品とみなします。同一の人から 2 点以上の提出があった場合、提出された全ての作品について受け付けることができません。
- (3) 応募作品は未発表のものに限ります。他の作品からの全体または部分的なアイデア等の盗用が判明した場合は失格とし、入選発表後でも賞を取り消すことがあります。また、応募用紙に虚偽の事項が記載されていた場合も同様とします。
- (4) 入選作品に関する権利は、大阪府に帰属することとし、作品を大阪府で保存します。
- (5) グランプリ作品を実際に建築する際には、事務局よりグランプリ受賞者と連絡調整を行い、適宜打合せの場を設定します。提案主旨を活かして設計しますが、法規上及び予算上等の理由等により、提案内容を変更する場合があります。なお、本コンクールはグランプリ作品の建築を保証するものではなく、諸般の事情により事業計画の見直しや中止等が生じた場合には事業化を見送る場合があります。
- (6) 計画地の位置や面積は暫定計画であり、今後の事業計画の中で変更する可能性があります。

8. 応募登録

(1) 応募登録

コンクールに応募する場合は、必ず事前に「8.(4) 応募登録の方法」(p.11)に示すいずれかの方法で応募登録してください。応募登録を行っていない方の作品の提出は受け付けません。

【記入内容】

○申込者（代表者）

学校名、氏名、ふりがな、メールアドレス、住所、電話番号

○共同制作者 ※ 共同制作者は 2名までとする。

氏名、ふりがな、メールアドレス、住所、電話番号

【注意事項】

- ・ 応募登録は 1人につき1回のみとします。共同制作者として登録された場合も、1回の登録とみなします。
- ・ 応募登録内容と異なる作品の提出を受け付けることはできません。
- ・ 共同制作者の変更など、応募登録の内容に変更があった場合は、その旨を事務局まで連絡してください。応募登録期間中であれば変更を受け付けます。
(受付期間を過ぎた後での変更は認められません。)

(2) 応募登録の受付期間

令和8年9月16日（水）午後2時 ～ 令和8年12月4日（金）午後5時

※ 受付期間を過ぎた登録は一切受け付けることができませんのでご注意下さい。

(3) 応募登録番号の返信

応募登録を事務局で受け付けた後、約2週間程度で応募登録番号をメールで返信します。
返信がない場合は事務局までお問い合わせ下さい。

※ 応募登録番号の返信確認に要する期間を考慮して、早めの応募登録をお願いします。

(4) 応募登録の方法

① 個人・チーム単位での応募登録（共同制作者は2名まで）

個人またはチーム単位で応募登録をされる場合は、下記 URL よりホームページにアクセスし、必要事項をご登録ください。



URL : https://www.pref.osaka.lg.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

【注意事項】 ※ よく読んでいただいた上で、応募登録をお願いします。

- ・ 学校名など記入内容については、省略せずに正式名称を正確に記入してください。
- ・ ホームページ上での応募登録は、メールアドレスをお持ちの方のみとさせていただきます。後日、次のメールアドレスより応募登録番号をお知らせします。

府民お問合せセンター： OtoiawaseCenter@sbox.pref.osaka.lg.jp

- ・ 応募登録完了時に申込番号（数字 8 桁）が表示されますが、応募登録番号（「K」または「S」から始まる番号）とは異なりますのでご注意ください。申込番号は申込確認の際に必要なため、 応募登録番号のお知らせがあるまで保管しておいてください。
- ・ 返信用のメールアドレスは、約 200 文字の文字数を受信できるものに限りです。
- ・ 携帯電話、フリーメールなどメールの種類は問いませんが、特に携帯電話の場合、セキュリティの設定上、パソコンからのメールを受信できない場合がありますので、できる限りパソコンを活用していただくか、お持ちの携帯電話の設定をパソコンからのメールを受信できるように変更していただくようお願いします。

なお、返信できない場合は、電話連絡させていただくことがあります。

② 学校単位での応募登録

学校単位でまとめて応募登録をされる場合は、下記 URL のあすなろ夢建築ホームページより、「団体応募登録シート.xlsx」をダウンロードの上、記入していただき、担当の先生を通じて下記のメールアドレスまでメールを送付してください。後日、下記メールアドレスより応募登録番号をお知らせします。

URL : https://www.pref.osaka.lg.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

メールアドレス : kokyokenchiku-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp

【注意事項】

- ・ 件名は、「コンクール応募登録」としてください。
- ・ ダウンロード不可等でシートへの記入ができずメールへの添付が不可能な場合に限り、下記の内容を直接メールに記載し、申込みください。

○申込者

氏名、ふりがな、住所、電話番号、学校名、メールアドレス

○共同制作者 ※2 名まで

氏名、ふりがな、住所、電話番号、学校名、メールアドレス

9. 質問について

質疑応答は原則として行いません。ただし、補足説明・追加説明が必要であると判断した場合については、令和8年10月23日（金）までにホームページ上にて公表します。

10. 作品の提出等

(1) 作品の送付方法

- ① 郵送を原則とします。

なお、第1部（高校生の部）は原則、学校を通じて提出してください。

- ② 【別添4】「応募用紙」に必要事項を記入のうえ、封筒に入れて密封し、その封筒の上部を作品の裏面に貼り付けてください。（封筒全面を貼り付けないでください。また、両面テープは外すときに図面を傷つける恐れがありますので、セロハンテープやドラフティングテープで簡易にとめてください。）

- ③ 提出前に、再度、各種条件を考慮できているか必ず【別添5】「チェックリスト」で確認してください。

※ 要求図面のうち、記載条件等の記入漏れが見受けられます。

特に、屋根伏図の寸法が未記入の作品が多いため、提出前にご確認ください。

課題条件	計画概要等を考慮しているか。（「5.(1)～(4)」（p.5-8））
	要求図面はそろっているか。（「6.(1) ①～⑨」（p.9））
	提出作品の形式は正しいか。（「6.(2) ①～②」（p.10））
	応募登録番号を記載しているか。（「6.(2) ③」（p.10））
	作品に応募者に関する事項を <u>記入していないか</u> 。（「6.(2) ④」（p.10））
提出条件	裏面に応募用紙入りの封筒を貼り付けているか。（「10.(1)②」（p.13））

(2) 作品の提出

令和9年1月4日（月） ～ 令和9年1月12日（火） ※ 当日消印有効

※ 受付期間を過ぎた作品の提出は一切受け付けられません。

※ 着払いでの郵送は受け付けておりません。

(3) 作品の送付先

〒559-8555

大阪市住之江区南港北1丁目14番16号

大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）26階

大阪府都市整備部 住宅建築局

公共建築室計画課 計画グループ

11. その他

(1) 計画地について（写真・動画）

- ・ 本計画地はハイキングコース内に位置し、公共交通の便が限られているため、現地を訪れなくても計画地の様子が確認できるように、写真・動画を大阪府ホームページに掲載しています。

（参考：https://www.pref.osaka.lg.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html）

(2) おおさか環状自然歩道へのアクセス

- ・ 現地へお越しになる場合は、案内図【別添6】をご参照ください。

①【府道ルート】

高槻市営バス「川久保」より徒歩約 60 分（約 2.5km）

※バスの便数が限られるため、あらかじめ時刻表を確認のうえお越しください。

（参考：高槻市営バス HP：<https://www.citybus.city.takatsuki.osaka.jp/>）

②【ハイキングコース】

JR 京都線「島本駅」または阪急京都線「水無瀬駅」より徒歩約 120 分

(3) 現地調査をする上での注意事項

- ・ 自然歩道及びその周囲の状況は、気象等の影響により刻々と変化しています。また枯れ枝落下のほか、倒木、落石、転倒、滑落、クマ等危険生物との遭遇など、様々な危険が潜んでいます。天候や周囲の状況に気を配るとともに、安全確保の観点から複数人で現地調査を行ってください。また、通行に不安を感じた場合には引き返すなど、常に慎重な行動を心掛けてください。
- ・ 計画地内への立入りは禁止とします。見学・確認は必ず道路上から行ってください。
- ・ 計画地周辺に駐車場はありませんので、自家用車でお越しいただくことはご遠慮ください。なお、本計画地まで府道ルートには歩道が整備されておりませんので、お越しの際は車の往来に十分注意して通行してください。
- ・ 計画地周辺にはコンビニエンスストア等の店舗がございませんので、現地視察を行う際は、あらかじめ飲料水等の水分をお持ちいただき、熱中症に十分注意してください。

(4) 作品の返却

応募作品の返却は、予め希望し、返却期間内に指定場所までお越しいただいた場合に限り行います。

返却期間：令和9年3月1日（月）～3月31日（水） 午前10時～午後5時（土日祝除く）

返却場所：大阪市住之江区南港北1丁目14番16号

大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）26階

大阪府都市整備部住宅建築局公共建築室計画課 計画グループ

※ 作品を受け取りに来られる際は、事前に返却希望日時を「10(6) お問い合わせ先(p.15)」までご連絡ください。

※ 返却期間内に作品を受け取りに来られなかった場合は、処分いたしますのでご注意ください。

※ できる限り学校単位での返却にご協力をお願いいたします。

■返却場所



(5) 個人情報の取り扱いについて

本コンクールの応募登録や応募に際してご記入いただいた個人情報は、関係者以外の第三者に開示・提供いたしません。また、個人情報は適切に管理いたします。

なお、入選者に関しては、入選作品とともに、氏名・学校名・学年をホームページ等で広く公表させていただきます。また、審査経過の公表において、作品提出者の氏名・学校名・学年をホームページに掲載することがあります。

これらの公表を希望されない場合は、その旨を応募用紙の所定の欄にご記入ください。その記入がない場合は、公表することに同意いただいたものとみなします。

(6) お問い合わせ先

「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクール事務局

大阪府都市整備部住宅建築局公共建築室計画課 計画グループ

TEL 06-6210-9787（直通）

※ コンクールの応募要領、応募用紙は公共建築室のホームページに掲載しています。

URL : https://www.pref.osaka.lg.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html